

メインスローガン

安心・信頼の
社会保障制度を
確立しよう！

千葉県 一歩一歩 退職者連合

千葉県退職者連合

発行責任者 大屋哲史
編集委員長 加瀬教子

〒260-0013

千葉市中央区中央4-13-10

千葉県教育会館 新館6階

電話 043-201-2022

第117号 2025年 秋号

【千葉県選挙区】

小林 さやか	国民民主党	新人	531,580票	当選
長浜 ひろゆき	立憲民主党	3期	500,096票	当選

【比例代表】

岸 まきこ	自治労	1期：立憲	147,648票	当選
吉川 さおり	情報労連	3期：立憲	116,314票	当選
みずおか 俊一	日教組	3期：立憲	116,142票	当選
小沢 まさひと	J P 労組	1期：立憲	99,963票	当選
郡山 りょう	J A M ・ 基幹労連	新人：立憲	99,610票	当選
もりや たかし	私鉄総連	1期：立憲	74,495票	落選
田村 まみ	U A ゼンセン	1期：国民	205,331票	当選
浜野 よしふみ	電力総連	2期：国民	193,599票	当選
いそざき 哲史	自動車総連	2期：国民	181,976票	当選
平戸 航太	電機連合	新人：国民	92,137票	当選

第二十七回参議院議員選挙が二〇二五年七月三日公示、七月二十日投票で施行されました。千退連は連合推薦候補を支援することを確認し、構成組織・地域協議会を通じて必勝を期した取り組みをお願いしてきました。千葉県選挙区では全員当選、比例代表では組織内候補十名の内、九名当選という結果となりました。皆様のご協力に感謝いたします。

第27回 参議院議員 選挙結果

日本退職者連合 第二十九回定期総会開催

新会長に野田那智子さん
事務局長に宇田川浩一さん

日本退職者連合は、七月十六日連合会館において第二十九回定期総会を開催し、一年間の活動の総括をおこない、二〇二五年度運動方針として、組織の強化・拡大の取り組みをはじめとした重要課題の取り組み、二〇二五年度政策・制度要求内容等について、満場一致で提案通り確認されました。

【人見会長挨拶】

①投票日間近の第二十七回参議院選挙について、昨年十月の衆議院解散総選挙では、与党を過半数割れに追い込むことができた。参議院選挙でも同様に追い込み、政権交代への道筋を。そのためには連合推薦候補全員の必勝を！

②世界の軍事対立にふれロシアのウクライナへの侵攻、イスラエルのガザ地区やイランへの空爆は国際法違反の行為であり、犠牲者の多くは女性や子供である。一日も早い停戦を。今年は戦後・被爆八十年の節目の年にあたる、様々な行動で二度と戦争を起さない平和な日本を。

③組織の強化・拡大、ジェンダー平等、政策・制度要求の実現に向け、政府や政党への要請行動をはじめとして、さまざまな運動を全力で取

第33回総会のご案内

日時 2025年11月13日(木) 13時～

集合時間 三役・幹事11時、代議員12時45分

場所 「ホテルポートプラザちば」

記念講演

演題「福田村事件」から学ぶ、人権と差別

講師 市川 正廣 氏 (ちば人権出前講座講師)



(文責 大屋哲史)

交流の広場

J R 東日本労組
千葉地本退職者連絡会

中島 豊

J R 東日本退職者連絡会は、J R を退職した後に、心の拠りどころとして気兼ねなく集まりやすい組織を作ろうと二十五年前に結成し、現在に至っています。

私たち、連絡会は会員相互の心の繋がりを深めるため、各種取り組みを行っています。年四回の幹事会（三役会議含む）、年一回の総会・毎年恒例の潮干狩り・納涼会・忘年会等を行いながら仲間との絆を深めています。

今、高齢者を取り巻く環境は、物価高騰で実質賃金のマイナス基調が続く、年金が抑制される高齢者には厳しさが日に日に増しています。

私たちが求める、年金・医療・介護等の社会保障制度の充実、社会の安心・安全、一人ひとりの尊厳を基盤に、誰もが必要な支援を受けることの出来る社会にしていく取り組みをしています。

退職者連絡会は、会員の年齢が進む中、今後どう会員を増やして行くかが組織の課題としてありますが、千葉県退職者連合の仲間と、誰もが安心して生活していける社会を目指していきます。

2025千退連政策研修会報告 介護保険制度は崩壊させてはならない！



講師 結城 康博氏

八月二十六日、社会保障関係を専門とする淑徳大学教授の結城康博氏を講師として招き、政策研修会を開催しました。千退連傘下の産別、地協から四十名が参加しました。

介護の負担を個人や家族が抱えこむのではなく、社会共通の課題として認識し社会全体で支えあうことを目的に創設された介護保険制度。導入から今年で二十五年、「このままでは介護保険は崩壊する？」をテーマにご講演を頂きました。

冒頭「このままでは介護保険は崩壊します！」と、度肝を抜くような講師の発言に引き込まれながら、介護保険の現状と課題について学びました。

「三年に一度の見直しとなる二〇二四年度の介護保険改定で、厚労省は、訪問介護事業の報酬の引き下げを断行。これにより訪問介護事業所は訪問介護ヘルパーの待遇悪化をまねき、離職が深刻化している。千葉県においては、南房総や九十九里沿岸エリアの

高齢化率が高く、十分なサービスを受けられない状況になる。さらに十年後には団塊世代がすべて八十五歳になり、全国的に介護人材が不足し、親の介護のための『介護離職』が増え、経済活動に支障をきたす」と指摘。「政府は、人材確保のために介護職員などの待遇改善について、今年度末までに結論を出す」と明記した。質の高い介護サービスを担うケアマネジャーの待遇改善には踏み込んでいない。二〇二七年介護保険改正では、「要介護判定一・二の高齢者の総合事業への移行（生活援助切り）は、独居高齢者や老夫婦高齢者にとって在宅介護が困難となり在宅介護の危機を助長させる」と指摘。

結城氏は、「中山間地域の対応は急務であり、『公務員としての人材確保』を提言。訪問介護部門の一部を自治体は直に引き受け、訪問介護事業者のための国庫補助金制度を創設し、公務員ヘルパーを構築する。安定志向を望む若者は介護職へのイメージが変わり、過疎地で公務員として働く訪問介護員が増えれば若者が当該地域に定住することとなり、人口減少対策の一つの方策ともなる」と。

「今後は、外国人介護職員の確保・介護ロボットの導入などが考えられるが、財源確保のための法人税の引き上げが必要、介護の社会化推進のために介護保険制度を崩壊させてはならない」と話されました。

以上の問題点を踏まえ、対県「千退連政策制度要求」を提出していきます。

（文責 梶間恒夫）

九月十八日、文京シビックホールで日本退職者連合主催の「二〇二五全国高齢者集会」が全国より一五〇〇名余の参加者（千退連二十名参加）により開かれました。オープニングは創作和太鼓「暁鼓遊」の迫力ある演奏がありました。

式典では今年度就任した野田那智子新会長から「今年は原爆投下から八十年ですが世界には約一万二千発の核弾頭

2025全国高齢者集会 高齢者の組織化を更に進め 社会的影響力を高めよう！



がある、日退連は連合の核兵器廃絶一千万署名に取り組みでいます。平和は『願う』ものでなく『つくる』ものです。それは私たちの役割です。来年度の防衛予算は八兆円余、これを生きている人に使ってほしい。国は皆が生きていきやすい社会を作る責任がある。」と挨拶がありました。

次に連合の清水事務局長から代表挨拶。立憲民主党の野田代表・国民民主党の浅野青年局長・社会民主党のラサール石井参議院議員から来賓挨拶。宇田川事務局長から基調報告がありました。



講演 杉良太郎氏

続いて歌手であり俳優である「警察庁・特別防犯対策監」の杉良太郎氏から「世のため、人のためにどう貢献できるか」をテーマに講演がありました。「昨年の詐欺被害額は七百十八億円、今年は上半期で六百億円に近付いている。知らない電話番号には出ない等、自分自身で気を付けて下さい。自分は十五歳から刑務所・養護老人ホーム・ハセン療養所等へ慰問を行っている、現在も福祉活動を六十六年間続けている。皆様にはこれから健康第一で過ごしてください。」とお話がありました。

「二〇二五全国高齢者集会アピール」が読み上げられ、野田那智子会長の力強い「団結がんばろう」三唱で閉会になりました。（幹事 辻谷 正）

「高校生平和大使のとりくみ」の報告として、昨年まで長崎県高校生平和大使で現在東京の大学一年生の女性二名から、長崎県内の平和活動、署名活動、小・中学校での平和教育、ニューヨーク国連本部訪問、ノルウェーのオスロ訪問等これまでの活動報告がありました。

最後に、川辺副会長から



高校生平和大使
活動報告

千葉県退職者連合の会員の皆様へ
会員であれば
全労済のマイカー共済に



おトクな団体掛金
で加入できます。
まずは千葉県退職者連合へご連絡を！

時事山柳

J P 労組千葉連絡協議会退職者の会
小林 善宏

豊作でも米の値段は高止まり
トランプのねらいは何かとうか
どんぐりの背比べかな総裁選
政党の数が増えすぎ面食らう
猛暑日と乗り切り涼しさ分から合う

趣味の世界

東葛地域協議会 川本富貴子

「趣味の世界」への原稿依頼を頂いた時、幼少期からの習い事を思い返しました。日舞・バレエ・ピアノ・華道・茶道・謡曲・書道・算盤・学習塾・料理等々。まあ色々なものを経験したものです。これらの習い事は、母の意向に因るものだったが、その後の私の生活に多くのメリットをもたらしたし、私自身を向上させてくれたように思います。

今やっている趣味には「筆アート」「体操」「脳トレトレーニング」があります。筆アートは、筆ペンで文字や絵をデザインして表現するアート手法で、文字の形や書き順に拘らず自由に表現出来る事が特徴です。私にとって趣味の時間は、仲間との絆、コミュニケーションを築き楽しむ事ができ、私の心身をリフレッシュさせ、生活を充実させる大切なものです。

